

## 西播磨新地域ビジョンの概要と検討の進め方について

## 1 策定の趣旨

兵庫のめざす将来像を示し、中長期の県政の指針ともなっている「21世紀兵庫長期ビジョン」（2001年策定、2011年改訂）の策定から20年、改訂から10年近い時が経ち、社会情勢が大きく変化していることから、現行ビジョンに代わる新しい将来ビジョンを策定する。

## 2 新ビジョンの概要

## (1) 策定期間

令和4年(2022年)3月

## (2) 展望年次 ※展望年次：将来を考えるために見通しておく時期

一世代後の概ね30年後の2050年を「展望年次」として検討を進める。

(参考) 当初(2001年02月) [展望年次] 2030年頃

改訂(2011年12月) [展望年次] 2040年頃

## (3) ビジョンの基本的な考え方

達成する目標を掲げ、そのために実施すべき行政施策や事業の総量を示す行政主導型の「計画」ではなく、県民、企業、団体・NPO、行政等の多様な社会の行動主体が、進むべき道を共有できる望ましい社会の姿を示す、県民だれもの「ビジョン」とする。

## (4) 新ビジョンの構成

現行ビジョンでは、県全体の視点から見た「全県ビジョン」と、県民が主体となって地域の将来像と行動目標を示す「地域ビジョン」を策定している。

新ビジョンにおいても、現行ビジョン同様、全県ビジョンと地域ビジョンを策定する。

## ① 新全県ビジョン

新地域ビジョンの大枠ともなる県全体の骨太な将来像を示すもの

## ② 新地域ビジョン

共通の特性を有する地域ごとの将来像と行動目標を示すもの

## (5) 新ビジョンに期待される性格

## ① 新全県ビジョン

- ・出発点として、人口減少等の社会変化の趨勢をもとに自然体の兵庫の将来像を示すこと
- ・県民の価値観や生活様式の変化の行方を見通し、選択可能な未来として将来像を示すこと
- ・予測困難な未来に対して、県民が共有できる「なりたい姿(理想像)」を骨太に示すこと

## ② 新地域ビジョン

- ・人口減少等の社会変化の様相を地域の特性に合わせて分かりやすく「見える化」すること
- ・住民が共有できる「なりたい姿」を大胆に描き、中長期的な地域づくりの方向性を示すこと

## 3 新全県ビジョン検討の進め方

### (1) 将来構想研究会

学識者で構成する「将来構想研究」で、新全県ビジョンのたたき台となる「将来構想試案」を作成する。

### (2) 長期ビジョン審議会

新全県ビジョン策定を調査審議するとともに、「将来構想試案」を受けて、長期ビジョン審議会小委員会を設置し、新全県ビジョン案を取りまとめる。

## 4 新地域ビジョン検討の進め方

### (1) 西播磨新地域ビジョン検討委員会の設置

#### ① 役割

西播磨新地域ビジョンの策定主体となる「西播磨新地域ビジョン検討委員会」を設置し、地域の資源や課題の調査、新地域ビジョン案の検討・起草等を実施する。

#### ② 開催回数

6回程度の開催を目安

#### ③ 検討の進め方

##### ア 課題等の整理

地域のキーパーソン、先進的な活動をしている事業者・地域団体等に対するヒアリングやアンケート等により、地域課題・資源、地域のめざすべき方向性、キーワードなどを抽出・整理

##### イ 新地域ビジョン骨子案の検討・取りまとめ（令和3年8月頃まで）

上記の整理と、「全県版将来構想試案（12月頃策定）」及び地域デザイン会議でまとめた「地域デザイン案」等の内容を踏まえながら、骨子案の検討・取りまとめ

##### ウ 新地域ビジョン案の検討・取りまとめ（令和3年10月頃まで）

上記骨子案を基に、新地域ビジョン案の検討・取りまとめ

##### エ 新地域ビジョン策定（令和4年3月）

新地域ビジョン案に対するパブリック・コメント手続等を経て、新地域ビジョン策定

### (2) 県民との意見交換

県政の基本姿勢である「参画と協働」により新ビジョンの策定を進めるため、様々な形の意見交換の場を設け、県民の意見を検討委員会での議論に反映させる。

#### ① ビジョンを語る会

地域の様々な団体・グループと地域の課題や将来像等について意見交換を実施

【実施時期】令和2年8月～令和3年3月

- ② 地域デザイン会議  
住民有志が討議を重ねて、将来の地域デザインを描くワークショップを実施  
地域ビジョン委員をはじめ、幅広い県民の参画を得て、5回のワークショップを  
重ね、最終的に地域デザイン案をまとめる。  
【実施時期】令和2年9月～令和3年1月
- ③ 未来フォーラム  
新ビジョンの検討状況の説明や意見交換等を行う県民向けフォーラムを実施  
【実施時期】令和3年3月及び令和3年度前半
- ④ ヒアリング等の実施  
地域のキーパーソン、先進的な活動をしている事業者・地域団体等に対して聞き  
取り調査やアンケートを実施  
【実施時期】随時（令和2年度～令和3年度前半）
- ⑤ ビジョン出前講座  
高校や大学等の授業等で、新しい将来ビジョンについて学生と意見交換を実施  
【実施時期】令和2年度～令和3年度前半